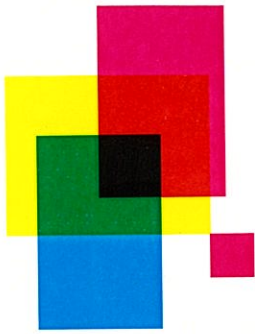


印刷が創る未来、守る環境



# JGAS 2009

## Japan Graphic Arts Show 2009

10月6日から10日までの5日間、東京ビッグサイトにおいて「JGAS2009 (Japan Graphic Arts Show 2009)」(主催/印刷機材団体協議会)が開催される。統一テーマは「印刷が創る未来、守る環境」。国内および東南アジア近隣諸国を対象とした国際展示会として第3回目の開催となる今回、世界同時不況の影響から出展規模は前回(JGAS2005)の約6割と縮小を余儀なくされたが、国内では「IGAS2007」以来、2年ぶりの大型展示会となることから、業界からは危機克服の足がかりとして大きな期待が寄せられている。

## 危機克服の足がかりとして大きな期待

10月6日から10日の5日間、東京ビッグサイト東1、2、4、5、を使用

印刷関連機材を提供するメーカー・ベンダーの4団体が構成される印刷機材団体協議会では、2年毎にIGASおよびJGASを交互に開催しており、主として国内およびアジアを対象とした国際展示会であるJGAS2009は、今回で第3回目を迎える。

現在、世界経済の大波の中で国内経済も困難な状況にあり、また温暖化対策など地球環境保全への対応は待ったなしの状態にある。

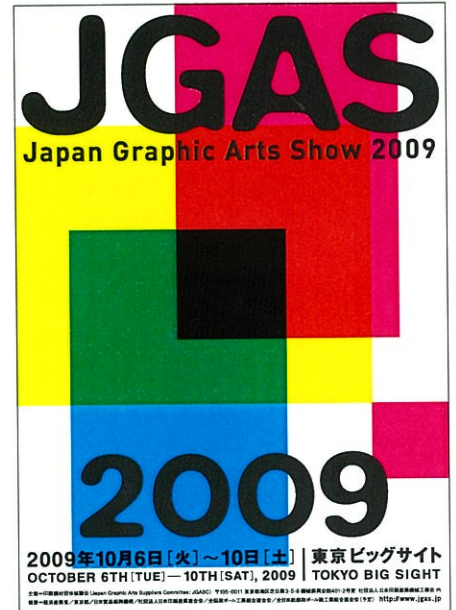
このような中、JGAS2009は、「印刷が創る未来、守る環境」を統一テーマとして掲げ、最新鋭の機材や技術を一堂に展示し、印刷関連業界に未来志向で前向きなソリューションを提示する場となる。

展示規模は、出展社数252社、1,625小間となり、前回のJGAS2005(350社、2,750

小間)と比べ約6割となり、世界同時不況の深刻さを反映させる結果となった。また使用ホールも当初予定していた東ホール全館から東ホール1、2、4、5ホール及び会議棟に変更されている。

一方、会期中には併催イベントとして、樺山紘一氏(印刷博物館 館長)や北森武彦氏(東京大学 大学院工学系研究科副研究科長・教授)による特別講演をはじめ、シンポジウムやセミナーが開催される他、特設コーナーも設置。また出展企業による「新製品・新技術セミナー」も予定されている。

厳しい情勢下のもとでの開催となるJGAS2009だが、プリントメディアが持つ役割やパワーの再発見、環境対応、最新技術動向、新規ビジネスへの展開、人材の交流など、来場者と出展者双方にとって実り



多い成果が得られる展示会を目指す。業界からは2年ぶりの大型展示会となることから、危機克服の足がかりとしても大きな期待が寄せられている。

来場者数は前回並みの12万人を見込んでおり、IGAS2007で実証されたバーコード付き入場券による入場管理システムを採用し、スムーズな流れを確保していく方針。なお、前回のJGAS2005の来場者総数は11万8,418人で、うち海外からは3,204人が来場している。

初日の9時30分から、東2ホール前ガレリアで開会式・テープカットが行なわれる。

## 主催者特別企画や同時開催のイベントも多彩に展開

### 開催概要

- 名 称…JGAS(ジェイガス)2009(総合印刷機材展) Japan Graphic Arts Show 2009
- 期 間…2009年10月6日(火)~10日(土)、開場時間 = 午前10時~午後5時(但し、最終日は午後4時終了)
- 会 場…東京ビッグサイト東館1/2/4/5ホール(〒135-0063 東京都江東区有明3-21-1)
- テーマ…「印刷が創る未来、守る環境」
- 主 催…印刷機材団体協議会((社)日本印刷産業機械工業会/印刷機材輸入協議会/印刷インキ工業会/製版機材協議会)
- 後 援…経済産業省/東京都/日本貿易振興機構/(社)日本印刷産業連合会/全国段ボール工業組合連合会/全日本紙器段ボール工業組合連合会
- 規 模…252社、1,625小間(9月2日現在)
- 入場料…通し券 = 当日1,000円、事前登録500円